

資格がある人も
ない人も

介護の仕事で 地域貢献

介護への関わり方はさまざま
子育て世代や定年退職した方も



小野田潤さん
茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会会長／株式会社 結代表

Q 介護の担い手不足の原因は？

介護保険制度が始まって約25年が経ち、当初から働いていた方が引退の時期を迎えています。また、待遇面や大変そうなイメージが先行してしまい、若い世代の担い手が増加していないことも大きいと思います。

Q 生活援助員制度はどのような役割を担っていますか？

生活援助員は地域の高齢者の暮らしを支える仕事で、市で創設された「訪問型サービスA(身体介護を含まない生活支援サービス)」を担います。訪問型サービスAは、訪問介護の業務とは異なり、比較的介護度の軽度な方(要支援1・2)の日常生活を

支援するサービスです。仕事内容は掃除や洗濯、調理、買い物などの家事援助が中心になります。ただ、単なる「家事のお手伝い」ではありません。利用者とコミュニケーションを取りながら、その方ができることを少しずつ増やし、自立を支援することが目的です。

Q 生活援助員のニーズは 今後高まっていますか？

「買い物に行くのが少し難しい」「家事の一部ができない」といった高齢者はとても多いです。生活援助員が体力や気持ちの面を支えることで、利用者は住み慣れた地域で生活を続けやすくなります。今後さらに高齢化が進む中で、高齢者ができるだけ元気に過ごせることがとても重要です。生活援助員の支えは、ますます必要になっていくと思います。

Q 資格がなくても介護に関わる仕事は 他にもありますか？

施設などでの掃除や調理補助、送迎ドライバー、事務作業他、現場を支える仕事は介護の資格が不要なものも多いです。まずはそのような仕事から始め、利用者と接する中で仕事の魅力を感じて、ステップアップする方もいます。また、定年退職後、地域に貢献したいという方が、送迎ドライバーとして活躍されることもあります。私も転職して介護の世界に入りました。この仕事は、さまざまな家族のかたちや人の優しさに触れることができ、自分自身の人生に大きな学びとなっています。

Q 「私にもできるかな」という人に メッセージを

介護への関わり方はひとつではありません。知識や技術よりも、まず大切なのは「人が好き」という気持ちです。あなたの力を地域の介護に生かしてみませんか。

生活援助員からステップアップ
「ありがとう」の一言が嬉しい



小椋優子さん
生活援助員を経て、現在は訪問介護員に。
チャンティック介護センター所属

Q 生活援助員研修を受けたきっかけは？

出産のため退職し、その後また働きたいと考えていたとき、市の回覧板で研修の案内を見つけました。将来自分も介護を受ける立場になるかもしれないし、今後のために学ぼうと思い、研修を受けました。研修中にご縁のあった介護事業所に勤務することになり、最初は生活援助員、現在は資格を取り、訪問介護員として働いています。

Q 生活援助員として働いていたときの ことを聞かせてください

最初は週2～3回のペースで利用者のお宅に伺って、決められた時間内で掃除や

買い物などを行いました。時間の融通が利きやすいので、子どもの幼稚園のお迎えや家事との両立もできました。

利用者からの料理のリクエストで「柳川鍋が食べたい」と聞いたときは、作り方を知らなかったので一瞬戸惑いましたが、材料や味付けをひとつひとつ教えてもらって作りました。お話をしながら習得した、かぼちゃサラダやドライカレーのレシピが、今ではわが家の定番になっています。

Q 仕事の魅力は？

「ありがとう」と言ってもらえることが本当に多い仕事です。訪問することで利用者と一緒に暮らし、信頼関係を築いていけるのが魅力です。働きながらステップアップも目指せるので、自分のできる範囲から始められるのもいいですね。



特別な資格がなくても/
介護に関わる仕事はいろいろ



デイスサービスなど、施設利用者の自宅と施設間の送迎をします

車いすなど福祉用具のレンタル・購入を行う事業所で、利用者の困りごとと一緒に考え、提案します

CHECK

介護の仕事について 情報を知りたい

市では、介護の仕事の魅力や事業所、研修会などの情報を発信しています。



介護保険課
Instagram

ちがさき合同就職説明会(福祉系)

福祉系事業所10社が参加。複数の事業所に直接話を聞くことができます。



ちがさき合同
就職説明会

日時 2/5(木)10時～11時30分

CHECK

生活援助員研修

生活援助員になるための研修を10・11月の年2回実施します(全2日)。参加者募集の告知は、「広報ちがさき」で8月ごろに掲載予定です。介護の仕事の第一歩に、ぜひ参加してみませんか。

市内介護事業所
一覧も掲載



生活援助員
研修

(撮影協力)特別養護老人ホーム 湘南くすの木、株式会社ニッショウ